

新型コロナウイルス感染症の発生から1年。津市はかつてない規模で行われた地方への国の財政措置を一刻も早くコロナ対策として実行するため、感染状況に応じた対応策を独自に選択してきました。これからも市民の皆さんの暮らしと経済を守りつつ、新しい日常に対応する公共施設の整備を進めていきます！



20億2,450万円

地域経済を活性化
津市プレミアム付商品券

1冊7,000円(2,000円のプレミアム分)の商品券を28万冊発行し、消費拡大と地域経済の活性化を応援。



1億6,155万円

密の回避と十分な換気を！
空調設備の整備

幼稚園や公民館など
89施設160基の
空調設備を設置・改修。



新しい生活様式への対応・地域経済の下支え

588万円

新しい日常での感染症対策
文化芸術活動の再開をサポート

文化芸術団体が新しい生活様式の下で活動が再開できるよう感染症対策に係る経費を支援。



2,915万円

事業継続のセーフティネット
観光・イベント事業の継続支援

宿泊事業者や旅行者などに支援金を交付し、事業継続を応援。



将来に残る感染防止対策

1億4,733万円

避難所の衛生環境を確保
トイレの洋式化

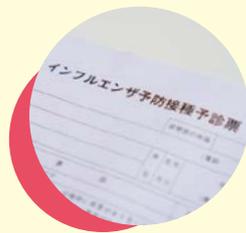
避難所等84施設のトイレ253基を、菌が飛散しにくい洋式へと整備。指定避難所への設置率が100%へ。



1億200万円

重症患者の発生を抑制
高齢者インフルエンザ
予防接種無償化

コロナとインフルエンザの同時流行に備え、予防接種5万7,173人分を無償化。



10億2,441万円

前倒しで実現
GIGAスクール構想

小中学校等に端末2万1,227台、貸与用モバイルWi-Fiルーター1,530台を導入し、学びの手段を豊かに。



6,853万円

ウィズコロナの避難所運営
感染防止物品の充実

ひまっ
飛沫感染を防止する簡易間仕切り、段ボールベッド等の備蓄品を拡充。

